

【別紙】令和5年度 とっとり SDGs アワードの審査結果

◆ファーストステップ受賞者（小中学生対象） 応募数31件

受賞者・受賞グループ名（学校名）	提案名	提案内容
○グランプリ 1団体		
米子市立東山中学校2年 地域活性化チーム1組（米子市立東山中学校）	ひがしやマルシェ ～車尾と啓成をつながりをもつめる学校行事を企画運営～	地域間の交流を深めるため、老若男女問わず楽しめるマルシェの開催。
○準グランプリ 1団体		
米子市立東山中学校2年 地域活性化チーム3組（米子市立東山中学校）	地域王決定戦！～地域の各イベントで中学生が企画&運営～	地域のことを知ってもらい、愛着を持ってもらうため、楽しみながら地域を知ることができるクイズ大会の開催。
○入賞 3団体、個人賞1名		
米子市立東山中学校2年 避難所運営チーム（合言葉）（米子市立東山中学校）	不安を安心に変えられる避難所の運営！～中学生のチャレンジ～	災害避難時の混乱を防ぐため、とるべき行動の合言葉を考案するとともに、シミュレーションの実施。
米子市立東山中学校3年 歩いて楽しい街づくり4組（米子市立東山中学校）	プロギング	町の美化や地域の賑わいづくりのため、ゴミ拾いとジョギングを掛け合わせたプロギングのイベントの開催。
ジュニアリーダー『ブルーバード』（八頭町立八頭中学校）	ジュニアリーダー『ブルーバード』	地元八頭町をフィールドに中学生主体で「自分たちが楽しめて地域にも貢献できる活動」に取り組む。
六尾 太郎（倉吉市立成徳小学校）	ぼくのコンポスト大作戦	先祖への想いを大切にしつつ、お供え物の食べ物を無駄にしないため、お供え物を肥料として活用するアイデア。

◆セカンドステップ受賞者（高校生～29才以下の若者グループ対象） 応募数9件

受賞者・受賞グループ名（学校名）	提案名	提案内容
○グランプリ 1グループ		
つながるライフスタイル（鳥取大学）	暮らすインターン～学生・企業・地域をつなぐコミュニティで、地域の未来を創る～	鳥取県で暮らし・働く魅力を伝えるため、周辺地域の観光や移住定住体験を掛け合わせた県内企業へのインターンの実施。
○準グランプリ 1グループ		
みなと生徒会eスポーツ部（鳥取県立境港総合技術高等学校）	みなと生徒会eスポーツ部	高齢者を対象としたeスポーツ体験会を開催するなど、若者が興味を持てるeスポーツを媒体とし、若者主体の世代間交流の場の創造。
○入賞 3グループ		
ばばのぼプロジェクト（鳥取大学）	駄菓子屋さんを媒介とした地域コミュニティの形成	多世代の方が集え、繋がりが作れる場所づくりを行うとともに、SDGsに関するイベントの実施。
青谷高校青谷ごみ当番（鳥取県立青谷高等学校）	海プロ～海をきれいに大切にする高校生と子どもたちのプロジェクト	海をきれいに大切にするため、ビーチスポーツや魚釣りなどの海でできる楽しいイベントを複合させた、海ごみ拾いの実施。
TORICEF（トリセフ）（鳥取大学）	「とっとりSDGsがLINKする」～カードで伝えるとりせふくんの想い～	楽しみながらSDGsを学ぶことができるオリジナルカードゲームの開発と学校・企業での活用。